

# 広報・報道資料

令和6年 7月16日

部 課 名	課 長 名	室 長 名	連 絡 先
都市整備部公園緑地課	永富 晋一	千手 大輔	083-231-1944

## 1. 件 名

火の山の再編整備計画の工事着手及びあずまや付き木製展望台最終利用のご案内について

## 2. 内 容

昨年12月にブランドコンセプト「HINOYAMA HERITAGE PARK」を公表しております、火の山の再編整備計画「光の山プロジェクト」について、現場での工事に着手します。

最初の工事として、山頂のあずまや付き木製展望台の解体に7月22日（月）から着手するため、現展望台のご利用は7月21日（日）までとなります。

現展望台は、市民の皆様にも長年親しまれた場所で、『チルソクの夏』（佐々部清監督：2004年）のロケ地にもなりました。リニューアル前のこの機会にぜひ、火の山にお越しくください。

なお、現展望台の下には、明治期に築造された下関要塞の遺構（指令室跡）があり、現展望台の解体後も残置され、近代日本及び関門の歴史を物語るものとして保存される予定です。

## 3. 日 程

### （1）現展望台の利用期限

令和6年7月21日（日）まで

### （2）現展望台の解体工事期間

令和6年7月22日（月）から9月下旬頃まで

※工事日程は天候等により変更となる可能性があります。

※工事の現地取材申し込み等は個別にお問い合わせください。

## 4. 場 所

火の山公園山頂（下関市みもすそ川町） 詳細位置は参考資料参照。

## 5. 今後の整備工事スケジュール（予定）

令和6年秋以降、ヒノヤマリング展望台及びアスレチックの整備工事、ロープウェイの解体工事に順次着手予定

## 6. 現展望台・指令室跡の写真



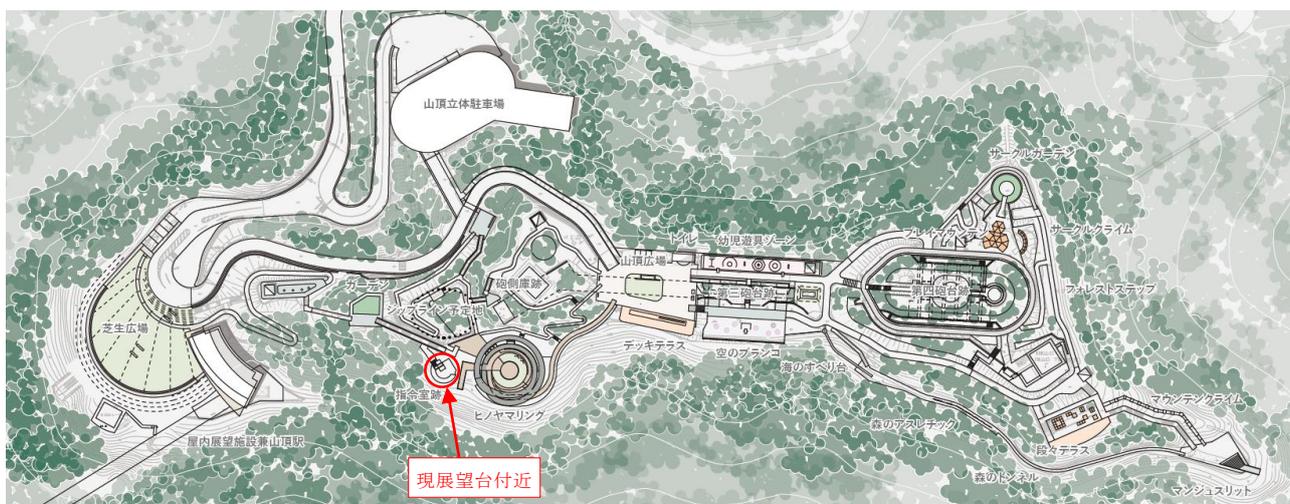
あずまや付き木製展望台



明治期の戦跡遺構 指令室（展望台下）

（裏面につづく）

### 1. HINOYAMA HERITAGE PARK 山頂平面図 (整備後のイメージ)



### 2. 整備予定のヒノヤマリング展望台 完成予想図



### 3. 下関要塞の概要

明治期の関門一帯は、軍事上の重要な地区であり、東京湾・大阪湾に次ぐ日本三大要塞として下関要塞が設置され、「火の山砲台」はその一部として、明治24（1891）年に完成しました。

これらの施設は、その後実戦による砲撃もなく関門地区の護りを果たし、現在では第一から第四砲台のうち、第三・第四砲台にその面影を見ることができます。

参考資料：『二つの港物語』（堀雅昭編著、UBE出版、2024年）

以上